

【水の里の旅コンテスト2019 応募企画】

【一般部門】

奈良県吉野郡 川上村

『川上村でダム巡り 123! 1つの村で2つのダムを巡り3つのダムカードをゲットだぜ!』

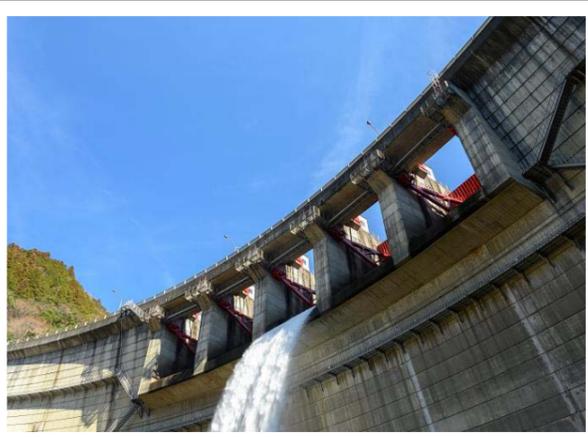
(観光地域：奈良県 吉野郡)

【日程】	日帰り		
【実施時期】	春・夏・秋		
【催行人員】	40名（最少催行人員：10名）	【お勧めする旅行者層】	小学生～
【旅行代金】	6,980円 (大人1名)	【内 訳】	
		近鉄線 大和八木駅発着のバス代、昼食費、募集、受付、添乗ガイド費 参加費用の中から100円が「水源地の森」保全のための「森守募金」に寄付されます。	
【企画趣旨（伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント）】			
<p>※ダムと水と防災について学べる旅。 小さな村に2つ存在する巨大建造物、大滝ダムと大迫ダムを巡り、それぞれのダムの設備や役割をダムで働く職員に聞きます。移動中には、ダムとの共存を決めた村の歩みと水源地に住む村民の覚悟を村民ガイドがお話します。 大滝ダムの横幅は315m。伊勢湾台風（昭和34年）による大災害をきっかけに、吉野川、紀の川流域の人々の暮らしを守るために造られた重力式コンクリートダムです。今回のツアーでは普段は立ち入ることのできない放流設備のゲート室やダム直下の広場へご案内し、ダムの真下から大迫力の巨大建造物を見上げます。 大迫ダムは農業用水を貯めるアーチ式の美しいダムです。大和平野や和歌山の水不足を解消したことから、下流域から「おかげ米」という名でお米が届けられるなど、流域の人々と繋ぐ架け橋となっています。普段はダム職員しか入れない「キャットウォーク」を歩きます。自然と水を守ることの大切さと水害から始まったダムの歴史と村の歩みを感じて頂けたら嬉しく思います。</p>			
【安全確保のための配慮】	【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】		
ダム施設内の見学時には参加者の年齢と人数に応じて、ダム職員と役場職員を増員して対応します。	滝ダム、大迫ダムからダムカードのプレゼント。 川上村からは特製「水源地の森 緑のダム」カードをプレゼント。 地元の食材を使ったお昼ごはん「ダムカレー」と水源地の水「かわかみの水」がお昼ごはんです。		
【インバウンド対応のための工夫】			
旅のしおり英語版をご用意します。			
【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】
①大滝ダム管理支所	説明員	③やまとびと株式会社	募集、受付業務
②大迫ダム管理支所	説明員	④大紀観光株式会社	バス運行
【特記事項】	大滝ダムの放流ゲート室や大迫ダムのキャットウォークなど、普段は入ることのできない特別な場所へのご案内です。		
【催行実績】	有		

【 行 程 表 】

1日目	【 行 程 表 】
	9:30 近鉄線 大和八木駅 発 === 10:30 大滝ダム 見学
	11:30 大滝ダム 発 === 12:00 喫茶 ほら!あな (昼食 ダムカレー)
	13:00 喫茶! ほら!あな 発 === 13:05 大迫ダム 見学
	14:00 大迫ダム 発 === 道の駅かわかみ(休憩) === 16:00 近鉄線 大和八木駅 着 解散

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など） 】

【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
 <p>【大滝ダム】 国土交通省管轄の重力式コンクリートダム 堤高100m、堤頂長310m 下流域を洪水から守る為のダム。 日本初の油圧式クレストゲートが採用されました。</p>	 <p>【大滝ダム内部の放流ゲート室】 通常は一般の立ち入りは不可。巨大なゲートは油圧の力で動かされます。</p>	 <p>【大迫ダム】 農林水産省管轄のアーチ式コンクリートダム 堤高70.5m、堤頂長222.3m 上水道と農業用水の為のダム。 5門の赤いラジアルゲートが美しい。</p>
【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p>【大迫ダム見学ツアー】 川上村小学校の野外授業ダムの歴史、村のあゆみ、水の大切さを学びます。 キャットウォークを歩き、放流される水をくぐりました。(※観光放流は行っておりません)</p>	 <p>【ダムカレー】 喫茶ほら!あなのダムカレー 2つのダムの上流には緑の天然の森があり、「清流の女王」と呼ばれる川魚アマゴのフライがトッピングされています。</p>	 <p>【3つのダムカード】 大滝ダム、大迫ダム、水源地の森緑のダムカードをプレゼント。3つのダムそれぞれに大切な役割があります。</p>